

# Bach Orchestra

The 1st concert

# Foyama Japan



## 富山バッハ管弦楽団

創立記念 第1回東京公演

2023  
**3.11** sat.

open 13:15 / start 14:00

会場

### 第一生命ホール

都営地下鉄大江戸線「勝どき駅」A2a出口 徒歩8分  
〒104-0053 東京都中央区晴海一丁目8番地9号  
(晴美トリトンスクエア内)

入場料

全席指定 **4,000円**

チケット取り扱い：イープラス

<https://eplus.jp/sf/detail/3778000001>

プログラム

管弦楽組曲第2番 ロ短調 BWV1067

チェンバロ協奏曲第5番 ヘ短調 BWV1056

ヴァイオリン協奏曲第2番 ホ長調 BWV1042

ブランデンブルク協奏曲 第5番 ニ長調 BWV1050

—— J.S.バッハ

出演

オーケストラ総支配人 / 高野昭夫

音楽監督・コンサートマスター / 寺神戸 亮

ヴァイオリン / 大内山 薫・丸山 韶・蓑田真理

ヴィオラ / 細川 泉 チェロ / 島根朋史 コントラバス / 長谷川順子

フルート / 森本英希 チェンバロ / 三橋桜子

【主催・お問い合わせ】一般社団法人 日本バッハ協会 (担当: 川上 TEL 090-8748-5151 E-mail kawakami@bach-japan.org)

【後援】Bach-Archiv Leipzig、新バッハ協会 ライプツィヒ、アメリカン バッハ協会、ロンドン バッハ協会、在日本ドイツ連邦共和国大使館

【協賛】株式会社高野工会、第一共同印刷株式会社



# 富山バッハ管弦楽団

創立記念 第1回東京公演



## 高野 昭夫 オークストラ総支配人

1960年富山県富山市生まれ。音楽ジャーナリストであり美学者。國學院大學文学部哲学科を卒業。ドイツに22年以上在住し、ライプツィヒ・バッハ資料財団をはじめ、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団、ミュンヘン・バッハ管弦楽団、ベルリン RIAS 室内合唱団ほか、数々の音楽団体の広報やアドバイザーを務める。

1991年に初渡独。ライプツィヒ大学神学部マルチン・ペッツォルト教授からバッハ時代の様々な資料を得、1700年代前半のトーマス教会礼拝式文を復元した。2000年と2001年に東京文化会館にてバッハ音楽祭が開催された折、音楽祭企画プロデュースを務めた。2021年には自身の出身地である富山に、一般社団法人日本バッハ協会を設立。2023年からはライプツィヒ・バッハ資料財団、ライプツィヒ大学神学部との新プロジェクトであるバッハの教会声楽曲を日本語訳にする中心人物としても活躍し、現在ではドイツと富山を拠点としてバッハの啓発活動を行う。ドイツ連邦ジャーナリスト連盟、ドイツ スポークスマン協会、国際ジャーナリスト協会の各会員。

## 寺神戸 亮 音楽監督・コンサートマスター

1961年ボリビア生まれ。桐朋学園大学に学び、ヴァイオリンを久保田良作氏に師事。在学中1983年に日本音楽コンクール第3位入賞、1984年同大学を首席で卒業すると同時に、東京フィルハーモニー交響楽団にコンサートマスターとして当時最年少にして入団。その後オランダに留学、シグスヴァルト・クイケンの下、古楽の研鑽を積む。

現在、デン・ハーグ王立音楽院、ブリュッセル王立音楽院で後進の指導にあたっているほか、ウルビーノ古楽音楽祭や韓国延世大学などに定期的に招かれ、マスタークラスやオーケストラの指導などを行っている。2007年より桐朋学園大学特任教授。ブリュッセル在住。

レコード受賞歴：1996年レコード・アカデミー賞／2000年レコード・アカデミー芸術祭優秀作品賞／2008年レコード・アカデミー（器楽部門）賞／2011年文化庁芸術祭レコード部門優秀賞／2015年東燃ゼネラル音楽賞（現在のENEOS音楽賞）本賞受賞。